

# きたがた 議会だより

No.151

平成25年8月1日



土曜北方塾 書道キッズ

## Contents

北方小学校屋内運動場大規模改修他工事 1億1,970万円で契約 .....	2
一般質問その後 .....	4
一般質問 .....	5

- 発行 北方町議会
- 編集 議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町北方1323-5 TEL(058)323-1117
- URL <http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

# 北方小学校屋内運動場 大規模改修他工事 1億1,970万円で契約

平成25年  
第3回定例会

北方小学校屋内運動場大規模改修他工事を、指名競争入札により、1億1,970万円で内藤建設(株)と契約することを承認しました。

この工事の主な内容は、体育館の屋根・外壁・アリーナ天井・床・トイレの改修・照明のLED化等、全面的なリニューアルをします。同時に北方小学校並びに北方西小学校の体育館・校舎のガラスに飛散防止フィルムを張るものです。



北方小学校屋内運動場

平成25年第3回北方町議会定例会が6月25日から28日までの4日間の会期で開催されました。

この本議会では、町長提出の条例・予算などの議案6件と議員提出の意見書2件が原案どおり可決されました。一般質問は9人の議員により行われました。

定例会で  
決まった  
こと

## 専決処分の承認

平成25年4月1日に施行するため専決処分を行ったものです。

- ・ 町税条例の一部改正
- ・ 地方税法の一部改正に伴う改正です。
- ・ 国民健康保険税条例の一部改正
- ・ 地方税法等の一部改正に伴う改正です。

## 北方町職員の給与の臨時特例に関する条例制定

国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、職員との給与の支給額を平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間減額します。管理職の給料月額を1.5%、一般職の給料月額を1%減額するものです。

## 議会を

## 傍聴しませんか

次の定例会は9月です

傍聴の手続きは、議会事務局で住所と氏名を記入するだけです。関心のある方は、お気軽にお越しください。

# 意見書

日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書

提出議員

立川良一議員他4名

結果

全員賛成により可決。

この意見書は内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

原子力発電再稼働に関する意見書

提出議員

井野勝己議員他1名

結果

全員賛成により可決。

この意見書は内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

## ●一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ803万円を追加し、51億8,803万円としました。

### 主な歳出補正

- 風しんワクチン予防接種促進事業 ..... 68万円
- 道路改良事業市町村負担金 ..... 400万円
- 消防団員退職報奨金 ..... 120万円

### 主な財源

- 前年度繰越金 ..... 595万円
- 雑入 ..... 120万円
- 国庫補助金 ..... 110万円
- 県補助金 ..... △ 48万円

## ●北方町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ90万円を追加し、22億1,528万円としました。

### 主な歳出補正

- 制度改正プログラム開発委託料 ..... 59万円

### 主な財源

- 国保事務費等繰入金 ..... 59万円

## 第3回議会定例会 議案等の審議結果

(○…賛成 ×…反対)

審 議 案 件	杉本	安藤(哲)	安藤(巖)	鈴木	安藤(浩)	伊藤	立川	戸部議長	井野	日比
専決処分の承認(税条例の一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
町職員の給与の臨時特例に関する条例制定	○	○	○	×	○	×	○	—	×	×
工事請負契約の締結 (北方小学校屋内運動場大規模改修他工事)	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○
平成25年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
TPPへの参加に反対する請願	×	×	○	×	○	○	×	—	×	○
原子力発電再稼働に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○



# 一般質問その後

**問** 町施設の2灯式蛍光灯から反射板付1灯式ハイインバーター蛍光灯への取替など照明器具工口替への考えは。

平成24年3月議会

**答** 庁舎・学校施設も含めて前向きに検討していきます。

## その後

庁舎の建て替えがあり、現庁舎の利用についても検討する必要があるため、引き続き検討していきます。中学校の職員室についてはLED器具に替えました。北方小学校体育館は25年度大規模改修で対応していきます。

**問** 自殺原因のトップと言われる「うつ病」の早期発見、早期治療の取り組みと対策として「こころの体温計」の導入の考えは。

平成24年3月議会

**答** 「こころの体温計」の導入については、その効果等の情報収集をして検討します。

## その後

「こころの体温計」はインターネットで、誰でも自由に利用することができるとため町独自では考えていません。

**問** 平成23年7月に結成された「高齢者見守りボランティア」の見守り対象拡大の考えは。

平成24年6月議会

**答** 対象者拡大については、平成24年7月に見守り台帳更新の際、75歳以上から70歳以上に広げるなどを検討します。

## その後

対象者を70歳以上に広げ見守りの希望を確認し、実施しています。



**問** エアコンを中学校からでも設置してはどうか。

平成24年9月議会

**答** 普通教室へのエアコン設置には多額な予算がかかりますので、「本町のまちづくりの方針や具体的な施策の重要度、財源等」を勘案し、学びやすい環境整備の充実に努めていきたいと考えています。

## その後

都市再生計画事業を立ち上げたばかりの上、新庁舎建設に着手しており、建設後の財政運営は極めて厳しくなります。先々のことをよく考えて、実現に努力していきたいと思えます。

# 一般質問

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、町長の考えや町政をたずねる大きな「武器」です。

## 9人の議員が町政を問う

### 新教育長 就任の 抱負を問う



井野勝己 議員

#### 問

西原教育長には、「教育の町・北方町」の将来に向け、取り組んでもらいたい。新教育長就任の抱負と、今後の教育方針について尋ねたい。

#### 答

教育長

「『愛と感動』で、子供・保護者・北方町民を、明るく爽やかにしていこう」をスローガンとし、子供が主役の園・学校の推進、住民が主役の町となる教育行政を目指します。分かる授業に徹し、自ら学び続ける力、社会に出て生きて働く力となる指導を推進します。今

年から始まった「北方土曜塾」等で知識だけでなく知恵を育む活動も併せて行っています。人間都市・公園都市を目指して、

「人権」自分を愛し、同じように人を愛せる。「環境」家族で暮らすに相応しい町となる環境にする。

「福祉」お互いが支え合える一人となる。「平和」和を維持継続させていく自分となる。

「郷土愛」町の為に役に立ちたい、貢献したいという一人となる。5つのキーワードで、町民一丸となり進めていきたい。

#### 問

英語指導嘱託員は英語の授業を補助しているだけなのか。国際社会の中で、英語は欠くことが出来なくなっている。小中学生の英語力を付けるためにも、充実した授業が行われなくてはならないと考える。教育長の見解を求めます。

#### 答

教育長

英語指導助手は、教員免許を持っていないため補助しかできないが、役割は大きく、生の英語で外国人とコミュニケーションをとる喜びが味わえます。北方中学校の英語力の分析は、聞く力67・9%、読む力66・8%、知識理解力55・9%でした。しかし、書く力37・5%と落ち込んでいました。会話力はもちろん、書く力もつける指導をし、バランスの良い英語力を身に付けられるよう指導していく必要があります。

#### 問

電子黒板を使用し情報通信技術を活用すれば、英単語の発音、歴史の資料等を動画と音声で分かり易く教える事ができる。全教室にも導入して電子黒板かタブレットによる授業を推進できないか。

#### 答

教育長

電子黒板については、効果的な活用の仕方について

#### 問

各地の学校で教員の不祥事が相次いでおきている。また、うつ病等の精神疾患で休職している教員もいる。北方町の現況を把握しているのか。

#### 答

教育長

学校では、県作成のチェックシートを基に規範意識を維持させ、違法行為の防止に努めています。また、職場におけるコミュニケーションは不祥事発生の際大きな抑止力になり、チームの一人として自覚を促していくことが大切だと思っています。

# 小学生に黄色の通学帽を



安藤哲雄 議員

## 問

円鏡寺境内の樹木火災は中学生によるものであり、授業中にもかかわらず、抜け出してこの様な火災を招いた事は大変な問題であると考えます。勉強に励んでいるときに普通の学校生活・学習環境を整えることが最も重要ではないか。今後の対応をどのように考えているのか。

## 答 教育長

北方中学校の先生方は、生徒に毅然とした指導とともに、生徒の心に食い入る指導を決してあきらめずに、保護者への指導も併せて繰り返し行っているところです。教育委員会も一緒になって今後もサポートしていきます。

## 問

町道3号線の工事が南の方で進行中ですが、歩道上を自転車が行くという前提に立って考えると、ガードレールの設置はもちろん、狭い歩道部分には植栽なしで安全に歩行者、自転車が通行できるように望みます。

## 答

### 技術調整監

現在、グリーン通りの歩道の段差を解消し、低木の植樹帯を撤去して高木を植栽する整備をしています。これにより、歩道の有効幅員は広くなり視認性も確保され、歩行者の安全性や自転車利用者の走行性は格段に向上すると考えます。

## 問

交通事故防止の目的と熱中症の対策になり、隣接する市のすべての小学校では黄色の通学帽を義務付けており、他の地域

## 答

### 教育課長

でも多くの小学校が指定している。早急に導入してはどうか。

学校長やPTA代表から「黄色の通学帽」の導入の必要性や要望は一切なく、町費負担による導入は考えていません。しかし、学用品の指定については学校裁量であり、保護者の理解も必要となりますので、校長会において調査検討してもらおう考えです。

# 防災訓練を見直してはどうか



安藤 巖 議員

## 問

南海トラフの巨大地震の発生確率が高い

と言われており、各地では防災への強化対策の取り組みを行っている。防災訓練の日時を固定化し、小さな訓練単位として短時間でいい、訓練回数を増やしてはどうか。自主防災組織や役員職員による地区災害緊急避難連絡所の配置職員表は訓練用である。初動活動組織的に行うことはできないのではないか。

## 答

### 防災担当課長

災害現場においていち早く対応できるのは、地域住民による自発的活動、自助です。こういった活動を身に付ける自主的防災訓練を実施することが重要と考えられています。今年度の防災訓練に向けて検討します。

## 問

防災公園はどんな仕様にしているのか。

## 答

### 防災担当課長

防災公園には遊具等は設置せず、災害時の避難場所となるよう広い芝生広場を計画しています。防災機能

強化のため、防火樹の植栽や浸水しない高さで施工します。

## 問

防災ハンドブックを次のように分かりやすく改訂してもらいたい。ケーススタディーを載せる。防災施設を地図に記入する。

## 答

### 防災担当課長

今年度防災ハンドブックの改定を計画しており、風水害や火災などを踏まえた総合的な防災ハンドブックを考えています。提案事項についても検討しながらよりよいものを制作していきます。

## 問

防災備蓄倉庫の担当（鍵の管理等）は役員にしているが、自治会役員にしてはどうか。

## 答

### 防災担当課長

自治会長には防災備蓄倉庫のカギを配付し非常時に使用できるようにしますが、自治会長交代時の



引継等により不明となっている自治会もあり、再確認して徹底します。



八切公園防災備蓄倉庫

**問** 耐震性防火水槽の位置を、消防団員は知らされていない。水の補給をしながら訓練する必要もあると思う。

**答** 防災担当課長

消防団員には消防防災施設台帳を配備しており、定例訓練時に施設確認を行なっていますが、徹底するよう指示します。また、中継訓練についても徹底するよう指示します。

## 後発医薬品の 安心使用促進アクション プログラムに基づいての 取り組みは



杉本真由美 議員

**問** 後発医薬品の普及・推進は患者負担の軽減や医療保険財政の改善の一助にもなる。当町の国民健康保険世帯の後発医薬品の使用状況と今後の推進に向けての取り組みについて聞きたい。

**答** 住民保険課長

北方町の国民健康保険に

おける後発医薬品の使用率は、平成25年3月の数量シェアで31.9%となり、厚生労働省の数値目標を上回っています。今後の推進に向けては、今年度より、現在使用している医薬品を後発医薬品に切り替えた場合に、安くすることができ自己負担額をお知らせする「後発医薬品利用差額通知書」を6月と12月の年2回発送します。又、後発医薬品希望カードやシールを今後の使用促進に活用していきます。

**問**

昨年12月に行われた衆議院議員選挙は歴代で最下位の得票率で、年別では若者の政治離れが目立っている。各自治体の選挙管理委員会も投票率のアップを図るために、積極的に取り組んでいる。当町の現状を伺います。

**答** 総務課長

推進として、入場券の裏側に宣誓書が印刷されていたり、市町村のホームページから宣誓書をダウンロードできる自治体もありますが、当町はどの様に考えているのか。

③若い世代の投票率向上に向け、見解を聞きたい。

④将来の有権者である子供たちが選挙に親しむため、義務教育における選挙についての指導を聞きたい。

②スムーズな期日前投票の

①昨年の衆議院議員総選挙は56.38%、今年の県知事選挙は28.97%、平成23年の町議会議員選挙は53.55%の投票率です。

②期日前投票に係る宣誓書兼請求書は、今回の選挙からホームページからのダウンロードを実施します。

③若年世代への啓発は、成人式に出席する新成人に新有権者向けパンフレットを配布しています。選挙に対する関心を持って



役場ロビーでの期日前投票

もらうため、若年層の投票立会人の公募・登録制度を設けていますが、現在のところ、公募はない状況です。

④小学6年生の社会科の授業で、政治・選挙制度を、中学校の歴史の授業では立憲国家としての選挙制度を、公民の授業では現代の民主政治における選挙制度を学習します。中学校では、選挙の課題や国民としての選挙への参加のあり方についても学ぶほか、生徒会役員等を選挙で選んでいます。

## 子育てについて



立川良一 議員

### 問

国の少子化が進み、総人口に占める子供の割合は、12・9%で過去最低の記録を更新した。一方、高齢化も過去最高の24・1%と増加し、この傾向は益々進むと思われる。こうしたなかで国の宝である子供たちを、北方町ではどう育てていかれるつもりか新教育長の信念を聞きたい。

### 答

教育長

志を持ち、困難に立ち向かい、目的意識をもち、生

き抜く知恵を持つ、そんなたくましい子になって欲しいと思います。保護者・地域と共に、十年、二十年先に北方町を担える人づくり邁進していきたい。

### 問

少子化が進み、家庭での子育てが変化してきている。過保護・溺愛も心配され子供たちが軟弱になっているのも事実である。家庭への働きかけをどのように考えておられるのか尋ねたい。

### 答

教育長

保護者の方には、何でもいいので真剣に打ち込めるものを、そして「やる理由」を明らかにして取組むことの大切さを色々な場で示していきたい。

### 問

学校における体罰が大きく取り上げられるようになった。体罰を容認してはいけませんが、先生方が生徒に対して腰が引けるという現象が起こることはないか。

### 答

教育長

人ではなくチームで対応し、今後も生徒の心に食いつける指導をお願いしているところです。

### 問

社会が持つ地域教育力も低下してきている。益々、北方町がベッドタウン化していくなか、地域ぐるみで子供を見守り育てていく社会の構築を、町の教育長としてどのように展開していられる所存か尋ねたい。

### 答

教育長

当町には、「北方町青少年育成会議」、「きたがたつ子を育てる推進部会」「北方町地域ぐるみの道徳教育推進協議会」という、町ぐるみで青少年を見守り育てていく体制ができています。今後もこの体制を維持発展させながら、青少年の健全な育成に努めていきます。

## 幼稚園、小中学校教室にエアコン設置の実現を



鈴木浩之 議員

### 問

地球温暖化の異常気象により、近隣各自の治体において、小中学校へのエアコン設置が必然的になってきている。当町においては、芝原地区や高屋地域最南から北方中学校へ通学する生徒は40〜50分の時間を要することから真夏日における熱中症等、健康に

関する問題が懸念される。段階的に幼稚園と中学校からでも設置してはどうか。

### 答

町長

今、本町は、都市再生計画事業を立ち上げたばかりの上、新庁舎建設に着手しています。庁舎建設後の財政運営は極めて厳しくなり、少しの修正や改正によって克服はできません。行政の中心は、住民の要求が出発点であるが、政策そのものではありません。実現のためには、財源をどうするか。実現を前提としないと政策立案能力がないこととなります。今日の事だけを考えずに先々のことをよく考えて、議員ご提案の実現に努力していきたいと思えます。





## 原子力災害の対策は 大丈夫か



安藤浩孝 議員

**問** バスターミナルが運用開始をして3年経過し、「わかりやすく」「便利」で「使いやすい」コンセプトで、やさしい公共交通システムが構築できたと感じている。今回、県独自の「広域バス路線支援事業補助」対象路線として「大野（穂積線）」「真正（大縄場線）」「国・県の従来からの制度」「生活交通路線維持費補助」の対象として「北方（

河渡線」が選定された。詳細な説明と岐阜バスに対する補助金の変更はあるのか。コミュニティバス方式にすれば、客も増え、補助の負担も減るのではないか。

**答**

総務課長

新たに設けられた広域バス路線支援事業費補助金は、欠損額に対する補助対象経費の20分の9を上限に補助を行うものですが、国からの補助がないことと、県費負担が2分の1から3分の1に減額されている点異なります。大野穂積線は今後、補助額が増加していくことが予想されます。北方河渡線については、岐阜バスより当面補助を辞退する回答を得ています。コミュニティバス方式については、参考にしていきたいと思えます。

**問** 福井県敦賀半島での原発事故の最悪ケースで避難が必要とされる想定人口が、本町において

1万6千人、住民の90%以上が対象になっているので、次の点について聞きたい。

- ① 避難計画の策定はどうなっているのか。
- ② 放射性物質拡散シミュレーション結果を住民に説明する考えはあるのか。
- ③ 原発の運転に関して法的に権限のない自治体が、住民の安全確保のために発電事業所と結び「原子力安全協定」を締結する考えはないのか。

**答**

総務課長

① 全町避難が必要となった場合、県外への避難も考えられます。そのため、県あるいは関係市町による広域的な避難計画を考えなければ計画は策定できないと考えます。県や関係市町の動向に注意しながら慎重に対応していきます。

② 住民の要望が強まれば、県に講師派遣を依頼して説明会を実施したいと思

いますが、避難対策計画が未整備であり、慎重な対応が必要であると考えます。

- ③ 原発立地自治体でない当町では、協定締結は難しいと考えます。本町では、原子力発電所を廃炉に向ける取り組みを行っていきたく考えています。

**問**

町立図書館と共に開館された歴史資料展示室が、いつの間にかギャラリーと倉庫になっている。歴史常設展示への考えを聞きたい。新庁舎の一部を利用して歴史、文化、御輿の展示などの展観はできないのか。

**答**

教育長

現在、収蔵品の3分の1は調査が不十分であり、すぐに常設展示を開設することは困難であるが、町民が何度でも足が運べるようなものにして再開できるよう、検討していきたい。新庁舎の展観については、「庁舎建設基本計画」に際して

のパブリックコメントにより広く意見を聞き、検討していきます。

## 新教育長として北方町の 教育をどうするのか



日比玲子 議員

**問** 教育問題について、次の事を聞きたい。  
① 北方町教育総合計画5か年計画で、西小学校に知育・徳育・体育はあるが、

食育がない。どう考えているのか。

② 糧塾を公募にしてはどうか。

③ 北方中学校生徒の円鏡寺での火遊び問題について、生徒の立場に立った指導をしていただきたい。また、被害の補償問題はどうか。

④ 不登校の生徒はどうしたら登校できるか、対策を考えているのか。

⑤ 1クラス35人が定着しつつあるが、北方小学校の5・6年生、南小学校の2・3年生は多い。どのように考えているのか。

⑥ いじめ・体罰・携帯電話・ゲーム・塾・習い事などについて、アンケートを年1回は実施してもらいたい。

⑦ 教員の免許更新には30時間以上の講習が必要であり、授業に支障があるのではないかと。また、部活動等の残業手当は支払われているのか。教員の多

忙解消について、対策を考えているのか。

⑧ 学校給食代の未納が多いと聞いているがいくらあり、どんな対策をとっているのか。

⑨ 新1年生へのランドセル支給について、行財政改革委員会で検討課題となっているが、教育委員会の考えはどうか。

**答**  
教育長

① 昨年南小学校では、お弁当の日を設定しました。今年北方中学校で、おにぎりの日を設定し、食育を考えるきっかけづくりとしています。西小学校でも今後行っていくよう働きかけていきます。

② 今年から始まりました糧塾は、リーダー育成ということで、児童会・生徒会のメンバーから選びました。今年の結果を基に来年は一般公募にするか検討していきます。

③ 本人・保護者ともども、進路を見据えて何ができ

るのか教え、できたことは認め、できなかったことを繰り返し指導していきます。被害の補償については、保護者と被害者間の解決を呼びかけ、ほぼ終了しました。

④ 担任の先生を中心に家庭訪問をして、生徒や保護者と面談を繰り返し行っています。町でも教育相談員2名を配置し、カウンセリングを行い、図書館2階の適応指導教室「大空」にも指導員を配置して不登校からの復帰をサポートしています。

⑤ 学級編成の権限は国・県にあり、町単独で少人数学級にすることはできません。教科や活動によって、加配教員や非常勤講師、特別支援アシスタントを配置し対応しています。

⑥ 町内の小中学校では、「心のアンケート」と題して、年3回実施しています。いじめ・体罰調査についても行っています。その他の調査については、家

庭教育にかかわる内容のため学校からは行っていません。

⑦ 免許更新講習講座は、夏休み中もしくは土曜日・日曜日に開催されており、授業日への支障はなく、自己責任で更新を行っています。部活動の残業手当は支払われています。教員の事務処理の簡略化が進められていますが、夜の家庭訪問や休日の保護者面談など、休む間もないのが現状です。

⑧ 平成24年度の未納者は31名、総額467,024円でした。文書や電話による督促、個別懇談等を利用して保護者に収納を促しています。

⑨ 新入学児童へのランドセルの無償配布は、経済負担の軽減の他、軽く丈夫であり、黄色のランドセルは交通安全にも寄与していると、大変好評です。教育委員会では、行財政改革委員会の結論をいただいた方向で進めていきます。

**問**

インフルエンザの予防接種は自己負担が1500円ですが、肺炎の予防接種は全額自己負担である。高齢者への肺炎球菌の接種に助成をしてはどうか。

**答**

福祉健康課長  
ワクチンの効果と副反応、国や近隣市町の動向を総合的に考慮し、導入の時期や助成額等を慎重に検討していきたい。



北方小学校子どもサミット

## 夕べが池公園の改修について



伊藤 経雄 議員

**問** 地方公務員法第30条に「公務員は全体の

奉仕者」と規定している。日本人は「お上意識」が払拭できず、「主権在民」が「主権在官」になっている。町長の考えを聞きたい。

**答** 町長

見解を表明する立場ではありません。

**問** 教育は人づくり、人づくりは地域づくり。

子供たち一人ひとりには素晴らしい才能を持っており、その才能を開花させるための機会、仕組み、場を作っていくことが教育行政に携わる者の責務だと思う。新教育長就任に当たり教育行政への考えを聞きたい。

**答** 教育長

井野議員への答弁の通りです。

**問** 子供たちの道徳性を高めるために、道徳教育の充実と、学校内外で

起きている問題や事件を把握し、どのように対応しているのか。

**答** 教育長

道徳教育の重点は、学校教育だけに任せるのではなく、家庭・地域社会が一体となって育てていくことです。「北方町・地域ぐるみの道徳教育推進協議会」が中心となって、青少年に関わるすべての団体が一同に集結して進められています。

**問** 円鏡寺境内での火災時、防災行政無線・サイレンでの周知が無かったのはなぜか。緊急事態ではなかったのか。規定があるのか。

**答** 総務課長

防災行政無線による火災の放送は、建物火災に限るという運用をしています。今回の円鏡寺境内の火災は消防署からその他火災発生のお知らせ、消防団員には、消防署からの災害通報一斉メールにより都合のつく団

員は、現場に集合することができました。

**問** 第2児童館の建設工事は、一般競争入札

を取り入れているが、道路改良工事、改修工事も一般競争入札が原則ではないか。先の道路改良工事6件全て談合が容易にできる。指名競争入札参加業者の選定基準と、随意契約の選択について聞きたい。

**答** 副町長

入札を執行する際には、北方町建設工事請負業者選定要綱の規定に基づき業者選定を行っています。機会均等を念頭に置き、工事の質を最優先して、実績等を鑑み、信頼し得る業者の選定に留意しています。先の道路改良工事等については、平成24年度の「国の緊急経済対策事業」ということで年度内発注が前提であり、一般競争入札では時間的余裕がなく、指名競争入札を行いました。原則、競争入札によりますが、随意

契約が出来る場合として、予定価格が一定の金額を超えないとき、性質や目的が競争入札に適さないとき、緊急を要するときなどが規定されています。随意契約を行う場合であっても、見積書は2者以上から徴することとし、安易な随意契約を選択する事は避けるべきであると考えています。

**問** 夕べが池公園は町民の憩いの公園である。護岸工事については矢板、くさびを打ち込んだ状態であり、工事が完成したとは思えないが、どの様に認知しているのか。「公園都市」「人間都市」の基本方針とは思えないトイレの狭さ、汚さ、臭さの解消は今後どうするのか。

**答** 都市環境農政課長

護岸工事は24年度末に完成しています。この区域は沼地で地盤支持力が低いため、出来るだけ景観に配慮した崩れにくい護岸となっています。トイレ改修につ

**問** 議会と行政は互いに尊重し合い、牽制し合わなければならない。円鏡寺火災について、町長から議会への報告がない。また、議場での言動は議会を軽視しているのではないか。

**答** 町長

いつの議会にも誠実に対応しています。円鏡寺火災については執行部として教育委員会から報告をしましたが、議会を軽視したことは一度もありません。





夕べが池自然公園

いては、下水道計画区域外で下水道に接続することは不可能で、水洗にするには単独合併浄化槽の設置が必要となり、費用もかなり維持管理の問題もありますので、浄化槽を設置する事は難しいと考えます。このトイレは、他の公園より清掃回数を増やし、週一回業者委託していますが、行政のみでは限界があります。今後は他の地域も含め地域住民により、ボランティア等による清掃活動をお願いしていきたいと思えます。しかし、この公園は当町と岐阜市に跨る公園ですので、トイレの改修については、岐阜市公園緑地課とも協議していきます。

## 長野県小布施町へ視察

5月14日から15日まで「通年議会・まちづくり」をテーマとして、長野県上高井郡小布施町に議員9名、随員4名が視察研修で訪問しました。

小布施町議会は、議員の政策立案能力の強化や一問一答方式の導入、反問権の付与等を2年間研究した結果、信頼される

議会にするためには通年議会であるという考えに  
より、試行期間もなく、平成23年3月から実施しています。

北方町議会では議会改革の一環として、まちづくりも含めて通年議会等について調査研究していきます。



通年議会・まちづくりについて研修

## 池田町議会が来庁

4月22日に池田町議会議員9名、町長、議会事務局長が視察研修で来庁されました。

議会基本条例制定後の取り組み、議会改革についての研修で、交流を深めました。

## 編集後記

去る5月14、15日の日程で、長野県小布施町へ議会改革推進と、まちづくりを目的とした行政視察を行いました。平生の勉強会、研修等は茶飯事ですが宿泊を伴うのは9年ぶりとのこと(事務局談)。

「おふせ」は人口1万1,345人、町役場を中心に半径2キロ内に全ての集落が入る、長野県で一番小さな町です。

全議員14名が活性化を考えた中で、常に開会の通年議会を実施。まちづくりに於いても空き店舗等の活用補助金を交付、また7千人が集う「小布施見馬拉ソン」の開催、そして名産の栗の木を敷き詰めた「栗の小径」が北斎館を中心とした地域に整備されていました。

基本的ベースの違いはあれど、我が北方町議会も基本条例制定から4年目、政策立案能力強化や町民の意見を素早く町政に反映させ、信頼される議会にするため更なる向上心を持って努力して参ります。

編集委員 鈴木浩之